



令和8年7月24日(金)

<http://www.nishioka-e.sapporo-c.ed.jp>

子どもの主体性を育む「自己決定」

校長 近藤 伸 明

子どもが自主性を発揮して自ら動いている姿を見ると、私たち大人は嬉しくなり、つい手放しに褒めたくなるものです。もちろん、その頑張りを認めて「素晴らしいね!」と言葉を添えることは素敵なことです。

しかし、それが行き過ぎてしまうと、「褒められること」が目的となり、子どもの承認欲求ばかりが高まっていく恐れもあると聞きます。言い換えるなら、子どもの自主性を褒めたからといって、必ずしも子どもの自己肯定感が高まるとは限らないのです。

以前、ある保護者の方から、中学校の野球部に所属していたお子さんのこんなお話を聞いたことがあります。「監督の期待に応えようとバントをする時は、プレッシャーがものすごく大きかった。成功してもホッとするだけで、失敗すると一気に自信を無くしてしまうんだ。でもある時、監督から『ここはバントかヒットティング、どうしたい?』って聞かれて…。驚いたけれど、任せてもらえた嬉しさがあった。」そのように話していたそうです。

本人は自分でバントを選び、結果は失敗。相当悔しくて落ち込んでいたそうですが、監督の顔色を気にする様子はなかったと聞きました。むしろ、失敗を自分の責任としてしっかりと受け止め、「もっと練習しよう!」と前を向いていたそうです。このように、大人が「自分で選ぶ」「自分で決める」という場を用意してあげることこそが、子どもの自己肯定感を高め、本当の意味での主体性を育むきっかけになるのだと感じたところです。

いよいよ明日から夏休みが始まります。私が小学生だった頃を振り返ると、「勉強しなさい」「お手伝いして」と指示されてばかりの毎日でした。「もしあの頃、もう少し自分で決めることを大切にしてもらっていたら、私はもっと主体性のある人間になっていたのかなあ……」なんて考えることもあります。ただ、これはさすがに「親の心子知らず」になるでしょうか。この

夏休み、学校でも家庭でも、子どもの「自己決定」を促す関わりを大切にしていけたらと願っています。はたして子どもたちはどんな選択をし、どんな表情を見せてくれるでしょうか。

8月の行事予定

※夏季休業期間 7/25(土)～8/23(日)

10日(月)	夏季休校日(～14日)※学校無人化
11日(火)	山の日
24日(月)	始業式(給食あり4時間)13:05下校 教育実習開始 夏休み図書返却(～28日)
25日(火)	熱中症対策期間全校5時間授業① 食指導(2年)
26日(水)	熱中症対策期間全校5時間授業② 6年 ころの劇場(午後・hitaru)
27日(木)	熱中症対策期間全校5時間授業③ 朝の読み聞かせ(246年) 避難訓練(中休み)
28日(金)	保護者引き取り下校訓練
31日(月)	56年ALT/1年心臓検診 3年 社会科校外学習(西山製麺・市役所)

○今年度も「夏季休校日」の取組を実施します。
8/10(月)～14(金)は、学校としての休校日(無人化)とさせていただきますので、御理解と御協力をお願いいたします。夏季休校日の取組につきましては、札幌市教育委員会 教職員課労務係(211-3855)にお問い合わせください。

○夏季休業中、平日は、8:15～16:45まで職員がおります。電話連絡(Tel 851-9673)は、この時間内をお願いいたします。

特に、**入院時や急な転校**などの場合は、**必ず御連絡**をお願いいたします。

また、夏季休校期間中の連絡は、下記のメールアドレスへ連絡をお願いします。

nishioka-e@sapporo-c.ed.jp



安全で楽しい夏休みに!!

各学級でも指導しましたが、次のことをお子さんと御家庭でも確認し、安全で楽しい夏休みをお過ごしください。

今年の夏休みも30日間と長くなっています。漫然と生活することのないように、声掛け・見守り等をして、楽しく安全に過ごしてほしいと思います。

☐生活リズム・習慣を整えること
(早寝・早起き・朝ごはんなど)

☐計画的に学習すること
(家庭での学習記録カードを活用します)

☐遊びに行くときのルールやマナー
(行先・帰宅時間を伝える。など)

☐危険から身を守る「いかのおすし」

☐水辺における危険性の理解

☐熱中症対策

☐自転車の安全な乗り方(一旦停止、左右確認、ヘルメット着用など)や交通安全のルール

☐ゲーム・インターネット・スマホ使用の約束
(使用時間・内容など保護者の管理下での使用をお願いします)

☐Chromebook を活用した学習
(シャボテンログは使用しません)

◎夏休みの生活『楽しい夏休みにするために…』も添付配信しています。こちらもお読みください。

☆夏休み前後は、子どもたちの気持ちが高ぶる時期です。休み中から、お子さんの様子を見守りや声掛け(「まほうのかいわ」の活用等)をお願いします。

また、お子さんのことで御心配、御相談がある場合、下のリンクにある各窓口への相談も御検討ください。

[子どものための相談窓口／札幌市](#)



今年度も、夏休み明けの8月28日(金)に
保護者とり取り訓練
を予定しております。

大きな災害、事件発生などを想定して、安全に子どもたちを保護者の方にお引渡しをするための訓練です。

詳しくは、既に配信しておりますお便りをご確認ください。多くの御参加をよろしくお願いいたします。

また、この日、保護者の方のお迎えがない児童については、原則、方面別で自宅への下校となります。

一度、御自宅への下校となりますので、習い事等の調整をお願いいたします。



札幌市立学校 体罰事故調査委員会について

札幌市では、体罰事故に関する調査の透明性及び公平性の確保のため、当該学校以外の校長やPTA 協議会推薦者及び第三者からなる委員会を設けて調査を実施することになっています。

学校において体罰事故が発生した場合には、この体罰事故調査委員会の委員立会いのもと、調査を行うことになります。教育委員会では、札幌市立学校に通う児童生徒及び保護者から、体罰の相談を専門的に受け付ける「体罰電話相談窓口」(Tel 272-6034)を設置(平日 10:15~16:45)しています。学校としては、体罰が起きないように万全を尽くして参りますので、保護者の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。